

高退協ニュース

高知高退協事務局

2009. 7. 3

No.159

2009年

7月 3日

〒780-0850 高知県高等学校退職教職員協議会
 高知市丸の内2丁目11-10
 TEL 088-818-2211
 088-818-2216
 088-818-2218
 088-818-2219
 088-818-2220
 088-818-2221
 088-818-2222
 088-818-2223
 088-818-2224
 088-818-2225
 088-818-2226
 088-818-2227
 088-818-2228
 088-818-2229
 088-818-2230
 088-818-2231
 088-818-2232
 088-818-2233
 088-818-2234
 088-818-2235
 088-818-2236
 088-818-2237
 088-818-2238
 088-818-2239
 088-818-2240

ゆるやかな交流 安らぎの場 楽しみと運動の統一

全退教第十九回定期総会報告
小澤 幸次郎(幸泉)

初夏の光が波間にきらめく浦賀水道を眼下に、ここ三浦海岸・マホロバマインズ三浦にて、二〇〇九年六月三日〜四日にわたって開催され、全国四十二組織から七十五人が、高知からは、三谷隆彦四国ブロック担当幹事(高知高退協会長)、川崎雅宏退教副会長、中野学幡多退教協会長、小澤(初めての参加)の四人が参加しました。活発な討論と経験交流で、二〇〇九年度の運動方針を確立しました。(総会宣言より)全退教は、結成以来「退職教職員の切実な要求実現を願う、ゆるやかな交流・安らぎの場」として、一人ひとり会員の声やつぶやきを大切に、会員のニーズにあった活動をすすめる、会員が身近に感じることのできる組織をつくることに努め、退職後の「生き甲斐」づくりをすすめています。

二日間の討論では、このことを土台に、全国各地の多彩なとりくみが報告され、機関紙活動の重要性や、サークル活動の意義、困難を抱えた会員への配慮、財政確立への努力などについて、活発な意見交換がおこなわれました。また、昨年の四月に始まった悪名高い「後期高齢者医療制度」の廃止を求める運動や、「九条の会」など憲法と平和を守る運動、子どもと教育を守る運動などについて、各地のとりくみが交流され、わたしたちの役割と、地域での連帯と共同の重要性などを確認しました。

改悪された教育基本法のもとで、国家統制が強められ、教育の内容と制度が大きく変えられています。かつてない管理体制の強まりの中で、現場の教職員の困難は一層増えています。現職の仲間を励まし、交流と連帯・共同を強め、日本の教育の発展に寄与しましょう。歴史の大きな歩みを見据えながら、「交流・安らぎの場」という全退教の原点に立ち、「高齢期を人間らしく生きたい」という共通の願いを土台に、全ての退職教職員を視野に、交流の輪を広げ、定期総会で決定(確認)された方針の具体化をめざして、明るく、元気で、楽しく、とりくみを強めていくことをともに誓い合い、閉会しました。

五十年ぶりに訪れた三浦海岸、小学校から高校卒業まで育てられ過ごした愛恵学園(養護施設・海の家)はもうなかった。「これらの最と小さき者に為したるは、即ち、我に為したるなり」(マタイによる福音書十章四十二節)「第一日目の夜、坂爪セキさん、温井康子さんら、障害者(教育)運動の仲間たちと、覚え初めの「子どもを守るうた(荒木栄作曲)」を心から力いっぱい合唱した。七十年、生かされていまここに在る不思議さを実感している。

2009年度 夏季学習講座のご案内

- 日時 8月25日(火) 14:00~16:50
 場所 高知城ホール 二階会議室
 日程 14:00 開会挨拶
 14:10 「64歳・7000mへの挑戦」
 =ラトナチュリ峰登頂=
 井垣政利さん(高退協会員)
 15:40 「AEDを学びませんか!」
 依岡陽子さん
 (日本赤十字社救急法指導員)
 *ズボン着用をお願いします
 16:50 閉会挨拶
 △△懇親会 △△
 引き続き17:00時より、二階和室で懇親会を行います。講師を囲んで楽しい一夜を過ごしましょう。会費は5000円です。
 8月20日までに下記までお申し込み下さい
 渡辺正子 088-824-5191
 中村正博 088-865-5270

草声老話

今年も八月の原水爆禁止世界大会(長崎大会)に向け、全国各地で平和行進が行われています。
 私も二十日午後、高知市棧橋通り三丁目の水道局前から市役所前に向け雨の中を行進しました。

市役所前には約百名の仲間が結集しており、その中に高退協事務局長のもつ「高知高退協」ののぼりを見つけ大変うれしく思いました。
 かつて私は昭和四七年から数年間高教組高知市支部書記長を努め、その間市商分会の崎山正先生と、先生の知人友人を頼って、銀行や商店を訪れ、代表派遣カンパをお願いし、仲間を派遣し続けたことを思い出します。

以来、一貫して、「核兵器と人類は共存できない」「被爆者の早期完全救済を」の願いをこめて運動しつづけてきました。今年に入って、オバマ米大統領は「原爆投下に道義的責任がある。核兵器のない世界の実現を」と演説するようになりました。
 これは、私たち日本人をはじめ世界の原水爆反対を叫ぶ人々の不断の運動の成果であります。
 私たちは、今こそ核兵器全面廃絶を求めて立ち上がるべきときです。
 世界大会への代表派遣と国際署名「核兵器のない世界を」に取り組みます。平和のうちに生存する権利の実現に向けて皆で頑張りましょう。たたかい無くして平和は克ち取れません。
 岡崎清恵

【これからの主な日程】

- 7月 9日(木)午後6時30分~ 県高校障害児学校教育研究集会実行委員会
 7月13日(月)午後2時~ 8・15戦争を語りつぐつどい実行委員会
 7月14日(火)午後1時30分~ 県革新懇代表世話人会
 7月17日(金)午後1時30分~ 県高運連幹事会
 7月20日(月・祝)午後1時30分~ 『銃口』高知市文化プラザかるぼーと
 7月24日(金)午後1時30分~ 人権教育を考える講演会 高知城ホール
 7月25日(土)26日(日) 第26回平和映画祭 長編ドキュメンタリー
 自由民権記念館
 『草の実~「2・14事件」の教師たち~』《高退協共催》
 7月25日(土)~26日(日) 第55回日本母親大会 京都府
 8月15日(土)午前12時~ 後期高齢者医療制度廃止・療養ベット削減反対のピクニック集会
 丸の内緑地 午後1時30分~ 「8・15戦争を語りつぐつどい」高新文化ホール
 8月25日(火)午後2時~ 高退協夏季学習会
 9月14日(月)~15日(火) 第23回日本高齢者大会 大分県 別府市
 10月 9日(金) 温泉・昼食会(日帰り) 香美市立美術館 龍河温泉
 10月17日(土)午後1時~ 第23回高知県高齢者大会 ソーレ
 10月24日(土)25日(日) 県高校障害児学校教育研究集会
 11月 日(水)~ 日(木) 親睦旅行 山陽一泊二日
 11月10日(火)~11日(水) 全退教ツアー 山口県
 11月16日(月)~17日(火) 全退教四国ブロック学習交流集会 松山市

高教組より

米満敏孝

いわゆる「新しい職」の設置は全国的に広がっており、09年度当初で30都道府県にのぼっています。本県では08年9月に「学校組織の見直しに関する検討委員会」から発表された「高知県の教育課題を解決する学校組織の確立にむけて(報告)」を受け、小中学校13校に主幹教諭14名、指導教諭5名を、県立学校(山田高校、岡豊高校、須崎高校、若草養護学校、海洋高校)に副校長4人、主幹教諭6人が配置しました。小中学校については希望をもとにした指定、県立学校については県教委の指定となっております。2年間の研究期間と、研究報告書を提出することが義務づけられています。その成果を活用し、2011年度までに県内1割程度の学校への導入が計画されています。

6月20日に開かれた定期大会では各分会より以下のようない実態報告がありました。主幹教諭は、授業を8〜10時間持っており、進路部長や生徒部長をしているところもあれば、分掌から独立した位置にあるもの、2人配置されているところでは、校内関係の分掌と校外関係の分掌を分担して統括しているなど形態は各校で違いが見られます。県教委の説明では主幹教諭の位置づけは教諭であると

していましたが、職員室での机の配置は、副校長、教頭、主幹教諭と並んで配置されているとか、職員会や職朝では前に並び管理職と同じような振る舞いをしていくという報告や、仕事の内容がわからないまま何をよいかかわからない状態にあるという報告もありました。

副校長については、従来教頭2人制での第1教頭的な任務をしているものがほとんどですが、中には、校長が教員以外の職から昇任した

ため、副校長が本来の校長の業務をしている学校もある学校では副校長が、何か新しい取り組みをしようビルド、ビルドでスクラップがなくて、現場では昨年に比べてよりいっそう忙しくなったという報告もありました。

中澤県教育長のいうように「教職員がモチベーションを上げ、組織的に教育が進められる」ことにつながるのか、さらなる実態把握と検証が必要です。

高退協から、本年度の米寿のお祝いをお贈りしていただきました湯浅秀夫さんから次のようなお礼の手紙が届けられましたのでご紹介いたします。

この度は、貴「高退教本部」から、思いがけない私の「米寿」の「祝い」を頂戴しました。戸籍上では明年一月三日が誕生日で八十八歳となるのですが、早々と喜んで下さって恐縮至極です。

改めて、私の仕事と生活を半世紀以前から支えて守って頂いた高教組と高退協の全ての皆さんに心からの感謝の念を捧げます。

もう多くの皆さんはご存知のことと思いますが、私は永遠に忘れ得ない土佐の地をあえて離れ、熊本に居を移したのは、妻が「学徒動員令」で長崎の兵器工場で被爆、それが原因の肝臓ガンの治療と看病のためでした。それから一年半を過ぎましたが、未だ苦しみは消えません。私は、妻の命を守り、戦争反対、核兵器廃絶の願いを生涯貫き通したいと所存しています。

皆さん方に、再度お礼を申し上げながら、これからもお元気で活躍の事を祈ります。敬具

六月一日
湯浅秀夫
高知県高退協の皆様へ

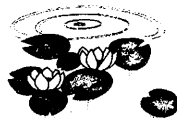
退任挨拶

原 淳

〇八年度をもつて、高退協事務局から退任することになりました。高退協の役員に、退職してすぐに入り、八年、事務局長を引き受け、三年、この間皆様方には大変世話になりました。多々いたらぬ所もありましたが、事務局の仲間や、会員の皆様方のご指導、ご鞭撻を頂き無事終わることが出来ました。今、腰痛に悩まされながらも家庭菜園、釣り、また地域での諸行事に参加しています。医療・年金等が改悪され、老後の不安が多くなっています。高退協や民主団体と共に安心して暮らせる社会になるようにしていきたいでしょう。老いてますます元気に長生きをともにしていきたいでしょう。長い間本当にありがとうございました。

【主な活動および参加】

- 5月 8日(金) 県高齢者運動連絡会総会・学習講演会 ソーレ (100名)
- 5月11日(月) 平和大行進四国コース・高松出発、高知入りは6月7日~28日
- 5月12日(火) 県革新懇代表世話人会(総会議案討議) 小澤
- 5月16日(土) 県原水禁総会 高知民主商工会
- 5月17日(日) 山原健二郎資料室友の会総会 高知城ホール (41名)
- 5月18日(月) 故 叶岡哲 告別式 ベルモニー会館 鴨部
- 5月27日(水)~6月7日(日) 竹島寛之「手すさび展」 山原健二郎資料室
- 5月30日(土) 『9条しあわせの扉』出版記念会《記念講演・祝賀の夕べ》
- 6月 3日(水) 故 福原邦任 告別式 日本セレモニー高知インター会館
- 6月 3日(水)~4日(木) 第19回全退教定期総会 神奈川県 三浦市
- 6月 7日(日) 高知市母親大会 こうち男女共同参画センター ソーレ
- 6月 9日(火) 県革新懇代表世話人会 小澤
- 6月 9日(火) 第2回事務局会議 午後5時30分~事務局歓送迎会「彩季」19名
- 6月10日(水) 全退教四国ブロック代表者会議 川之江(三谷, 橋元)
- 6月11日(木) 故 梅原憲作 葬儀 ベルモニー会館 鴨部
- 6月12日(金) 県高運連幹事会 高知保険医協会(小澤)
- 6月13日(土)~14日(日) 原水禁四国大会 徳島市
- 6月13日(土) 県社保協学習会・総会 高知女子大学永国寺キャンパス 30名
- 6月14日(日) 県革新懇2009年度総会・講演会 県立人権啓発センター90名
- 6月15日(月) 後期高齢者医療制度廃止療養ベット削減反対県民集会10th 県立人権啓発センター学習講演「後期高齢者医療制度廃止に向けての課題」 篠崎次男氏(日本高齢者運動連絡会顧問)
- 6月16日(火) 『海賊対処新法』に反対する緊急昼休み集会 高知市役所前 65名
- 6月20日(土) (高知市内網の目行進)午後5時~終結集会 高知市役所前 100名
- 6月21日(日) 第55回高知県母親大会 県立丸の内高校 県立人権啓発センター
- 6月28日(日) 高知医療生協総代会(三谷会長メッセージ)
- 6月28日(日)~8月23日(日) ピースウェイブ2009
- 6月30日(火)~7月5日(日) グループ10人展 高知市文化プラザかるぼーと
- 7月 3日(金) 高退協ニュース(7月号)編集委員会
- 7月 5日(日) 第26回反核平和コンサート 県民文化ホール《グリーン》



俳句

四月 一八日 土曜

本山町・煇王公園・金剛寺

合田青幹

穂の目や和の一字の箸袋

石楠花や墓石富枝を生けし里

吉本伸秋

梅溪の栄枯の夢や山笑ふ

石楠花や隸書の匂ふ廟の額

中内英明

物書きの筆硯展示風薫る

公園の左手石楠花右手に句碑

中内みち代

峡里の太郎次郎よ鯉幟

あるがまままきさんと思ふ

著我の花

小笠原さちを

杜迫る四国三郎懸り藤

葉桜や小啄木鳥の叩く館の裏

五月 一六日 土曜

須崎市浦の内

鳴無神社・横波スカイライン

合田青幹

夏海を眺む瑞山像高し

新しき句友迎へし夏の句座

田所たねを

南吹く海賊退治に征く艦か

拍手を打つておとなし神社

かな

吉本伸秋

纜の緩びしままや浦薄暑

鳴無てふ半農半漁浦薄暑

中内英明

夏潮に屹立帷子崎とや

海開け夏鶯の限もなし

中内みち代

夏の宮入江三里の奥に映ゆ

万緑をひたすら西へ徒道路

行きましょう

温泉昼食会

期日 2009年10月9日(金)

行き先 香美市立美術館
龍河温泉

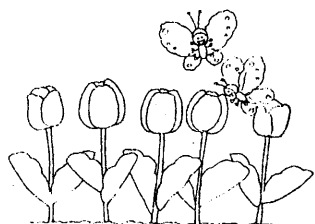
親睦旅行

期日 2009年11月4~5日

行き先 牛窓 備前焼
美作湯郷温泉

ベンガラ格子街並み

温泉昼食会、親睦旅行いずれも
詳しい案内を同封します。



花のお江戸見物記

今年の兄弟会旅行は東京見物であった。東京には何度か出向いてはいるが、殆どが組合業務で出掛けたもので、いわゆる観光旅行で訪れたことはなかった。今回の幹事役は千葉在住の末弟である。

四月十三日、羽田に飛ぶ。

機中から真白き富士を眺めた新装の第二空港ビルの突端に着く。自家用車のお出迎えで集合地東京駅に向かう。大阪名古屋からの一同が揃い、柴又に向かう。例の「寅さんの里」である。先ずは度々映画の舞台となった「帝釈天」に参詣、「寅さん記念館」を見物。江戸川畔の川魚料理屋で乾杯後、江戸城天守閣跡のあ

秦泉寺残月日記

坪井 幹之

る皇居東御苑に赴いたが、残念、休場日。二重橋周辺を散策、国会、霞が関官庁街を通つて築地のホテルへ。夕食は「すし処築地」で小宴会。友人である旅行社のI氏も合流盛り上がる。

二日目。水上バスで日の出棧橋から浅草へ。隅田川に架かる十三橋をくぐる。この大川周辺は名所旧跡の多いところであるが、今や高層ビルが林立、かつての江戸情緒は消え去っている。その上ホーム

小笠原さちを

鳴無の宮の静寂や風薫る

刻銘の志士二百余や風薫る



短歌

紫陽花ははや色褪せぬ

榊原忠彦

紫陽花ははや色褪せぬ「師の追悼号」にかかりて日夜疲れ果つる間に

水無月の二十日に父は亡くなり

ぬ二十七回忌宵の雨音

整形の治療受けつつ耳に入る昭和を生きし「旭地区」のことは

哀悼 叶岡哲先生

山本晶子

溢れくる情熱かたむけ働く者の暮らしを守り生きて尽きしか

弔辞聞き静かに涙流れくる慕われ愛され一世終りぬ

几帳面に書かれし日記読みけりリアリストにしてロマンチストなる

五月、そして夏へ

叶岡淑子

そんなにも急ぎあなたは逝ったのね五月の薔薇は満開なのに

闘いを終えた安らぎ満面に花に埋もれ友に見送られ

一世かけ君の願った核のない世界へ希望を託すこの夏

(夫の永眠にさいし、たくさんのご厚情ありがとうございます。)

川柳

梅 檀 抄 ②

小澤 幸泉

結局は気まぐれなのか

父の靴

初恋は忘れましよう

夜の床

こわされた眼鏡に過去をさがし当て

人生の赤字をつつむ

妻でいる

和解など出来ない奴が笑ってる

お目当てのパンダは一年前にみまかつていた。時間の関係で東園だけで見学を切り上げた。次ぎは両国の「江戸東京博物館」の見学へ。展示物はたいへん豊富で勉強になったが、紙幅が尽きかけたので感想は省略。夕食は国技館近くで「ちやんこ鍋」頂いた。

三日目。インド様式の宏大な「築地本願寺」、改築地が問題になっている「中央市場」、壮麗で近代的な高層ビルを背景にした東京湾の海水を引いた「浜離宮」、徳川将軍家の菩提寺「増上寺」等を廻るこの日、全日空のストが決行されていたが、予定通り帰宅。来年は佐渡が予定されている。

老眼鏡

岡村 敏彦

★齢七六老醜に生きてある証しの一文を寄せるといふ★百才の老実母を介護する連れ(岡村夫人)が離れた台所に立つ★豆腐の一汁と一葉で朝餉をし借畑で土と遊ぶ★無施肥無農薬では茄子に穴があき胡瓜は曲がりオクラは筋が硬いので連れも相手にしないし貰い手もない★食パン一枚に目玉を乗せ番茶に梅干を入れ昼食をしながら新聞や本を読むがいつしか転た寝★スパーで安値の「土佐の酒蔵」正二合を爛して半値の刺身をあてにチビチビ★百才媪から放れた連れの五月雨のような口上を聞き流しているとならば飯は入らない★何から何まで弛んだのだから毎日パンツが二・三枚いるが小言を言いながら風呂場で別洗いする連れの後姿が哀れ★俺も若い時があったゾと引っ張り出した種一雄の本は変色して黴臭い★太宰夫人に乞われて熱海の女の所へ太宰を連れ戻しに行つたはよいが虜にされ二人で散々遊興にくれ多額の借財を佐藤春夫と井伏鱒二に肩代りさせるわおまけにその女を寝取る話が出てきた★ハハんとくるのは「走れメロス」テーマはこんな無頼を極める友情がヒントかと思いつつ坂口安吾の埃を払う★今夏は日作(日本作文教育研究会)の大会が長崎とか一昨年高知大会で小砂丘忠義を上演した高知の劇団(Theatre)に出演依頼が来ているという★長崎の近藤益雄を主人公の朗読劇は春高知で試演し子息の原理先生の校閲を受けている★ネ、ピンチャン(岡村敏彦氏)いっしょに行かんと女優陣に言い寄られると満更でもあるまい★今日高知大学で授業をしたあと稲富眞彦教授と談笑していると益雄のつとめた学校で小学生生活をすこし担任の先生が障害児教育に身を投じられたことから「僕も院(大学院)で障害児教育に転じた」とのお話★もし彼地に行つたら教授の恩師の尊顔を拝してみたい一生きてあることはなんと素敵なことか★ラジオ深夜便を子守歌替りに布団に入るが夜中の尿意が恐怖なのだよ二階から降りる間にパンツが……(〇九・六・二五)

桜三昧の退職旅行

吉野から嵐山まで 是澤 守義 啓子

「…花の下にて春死なん」西行法師の愛した、吉野の桜を見に行きたい、勤めていると新学期の行事の続く四月は旅行などできません。いつのころからか「退職したら真っ先に吉野の桜を見に行こう」と決めていました。二、三ヶ月前から、いつにするか、どう行くか、どこに泊まるか、夫婦でもめながら計画を。三月無事退職、早速混雑する土日をさげ平日を選んで、和歌山経由でゆっくりと奈良吉野山に。下から見上げると、山は薄桃色「来たぞ！来たぞ！」あこがれの吉野の桜です。「一目千両」のポイントからの中千本は、もうすぐ満開を迎えるというので、みごとな景色です。人もそれほど多くなく、一日ゆっくりと楽しむことができました。



翌日東大寺・法隆寺・浄瑠璃寺・岩舟寺に寄つて次の目的地京都へ、予約してあった料理屋さんの窓の外には、ライトアップされた祇園白川の散り初めの桜がみごとで、演出効果抜群で京都の夜を楽しむことができました。

京都は、円山公園のしだれ桜が目的でしたが、残念満開を過ぎていまし

た。満開を過ぎたとはいえず、吉野とは人出が全然違います。そのあと、最後の目的地嵐山へ、車もスムーズに駐車場に入ることができ、渡月橋を渡って河原へ、ここは今が満開でみごとみごと、春風に散る花びらが水に流れてまた違った美しさを楽しませてくれました。ということ、満開の桜をたつぷり楽しんで退職旅行でした。とはいえまだ、平日に旅行をするということに慣れていない二人、今ごろ、みんな仕事をしるだろうなど、ちよつとの罪悪感と、やつと退職を迎えることができたという満足感を交互に抱きながら、十年分の桜を満喫してきました。健康第一を心がけ、来年は時季をずらして、東日本桜の名所に行きたいものです。その頃には、年金生活に慣れていることでしょうか。

相撲ミニ知識 (八十九)

林 勤

相撲協会八十年を振り返る

十二、平成八年、十二年

平成八年

- 〇一月 橋本龍太郎首相が、歴代首相として初めて内閣総理大臣杯を優勝力士に直接手渡した。優勝は大関貴ノ浪。優勝決定戦で兄弟子貴乃花を破つて初優勝。十四勝一敗。
〇九月 貴乃花は今年三月、五月、七月、九月場所を四覇。
〇十月 旭道山が衆議院選挙で当選第四十一回衆議院選挙。
〇十一月 史上初、五人の優勝決定戦。(武蔵丸、曙、若乃花、貴ノ浪、魁皇の五人で優勝決定戦。大関武蔵丸優勝。十一勝四敗。

平成九年

- 〇五月十二日 満員御礼の盛況が連続66日でストップ。この盛況は、平成元年十一月場所十一日目(十一月二十二日)から、平成九年五月場所

初日(五月十一日)まで続いた。驚異的記録であるが、翌五月十二日に一旦途切れた。この連続の盛況は、世の好景気、大相撲人気に支えられたものであるが、この時代には若貴を中心とした人気力士も多く「ファンを引きつける内容の相撲、見応えある面白い相撲」も多かった。
〇十一月 ハワイ出身の人気力士・元大関小錦引退。
平成十年

〇二月七日 第十八回冬季オリンピック開会式が長野オリンピックスタジアムで行われ、幕内力士土俵入りと横綱曙の土俵入りを披露、又、大関若乃花が日本人入場行進を先導した。
〇七月 三月場所と五月場所を連覇した大関若乃花は七月、第六十六代横綱となる(貴乃花、若乃花の兄弟横綱は勿論史上初である、兄弟横綱は今後も恐らく誕生しないであろう。
〇十一月 前頭十二枚目琴錦優勝十四勝一敗。琴錦は前回の優勝から四十三場所ぶりの優勝となり同一力士の優勝としては最も間隔の開いた優勝である。又、平幕で二度の優勝をしたのは琴錦だけである。
平成十一年

〇今年は一横綱、二大関が誕生。(三月、五月と連続優勝をした大関武蔵丸が七月に第六十七代横綱に昇進、また、一月に初優勝の千代大海が三月に、七月に初優勝した出島が九月に、夫々新大関となった。
平成十二年
〇今年も三人の大関が誕生した。即ち、五月に武蔵丸が、七月に雅山が、九月に魁皇が夫々新大関となった。
〇四月三十日 横綱審議委員会の積古総見が国技館の本土表で行われた。始めて一般公開され、約四五〇〇人が来場した。
〇六月八日 第四十八代横綱の大鵬親方が赤い横綱を締め、太刀持に第五十五代横綱北の湖、露払いに第五十八代横綱千代の富士を従えて還暦土俵入りを国技館で行った。
〇第六十六代横綱若乃花引退。